

武庫川女子大学バイオサイエンス研究所公開セミナー

参加無料
申込不要

「生体材料の乾燥保護剤として LEAペプチドの作用メカニズムに 関する物理化学的研究」



講師：櫻井 実 先生

(東京工業大学 バイオ研究基盤支援総合センター教授)

内容

乾燥耐性を有する動植物が乾燥時に多量に発現するLEA(Late Embryogenesis Abundant)タンパク質 (特にグループ3に属するLEA) の作用メカニズムを解明するため、その機能部位と考えられる11-merモチーフの繰返し部分をモデル化・化学合成し、その性質を物理化学実験と計算機シミュレーションにより調べてきた。その結果、11-merモチーフを2回繰返した短いペプチドが、天然のLEAと同様に、乾燥や熱ストレスによって起こる1)タンパク質の不可逆的凝集及び高次構造崩壊、2)酵素の不活性化、3)リポソームの凝集・融合、を抑制する能力 (すなわちシャペロン様機能) をもつことが判明した。

日時

2019年
11月30日 土
13:00-14:30

武庫川女子大学 中央キャンパス 中央図書館2階
グローバル・スタジオ



お問合せ

主催：武庫川女子大学 バイオサイエンス研究所

Email : yakuz@mukogawa-u.ac.jp

TEL : 0798-45-9931 (薬学部事務室)